

2023年 春号



いきいきと

にほん がっかい ほんにんかいいん
日本グループホーム学会の本人会員のみなさん、こんにちは！

ほっかいどう
北海道のあるグループホームでは、グループホームで結婚をするなら、子どもができないようにすること(パイプカット手術や避妊リング)を条件にしていたことが分かりました。

こんかい
今回の「いきいきと」は、子育てについての意見をしょうかいします ♪ ♪ ♪

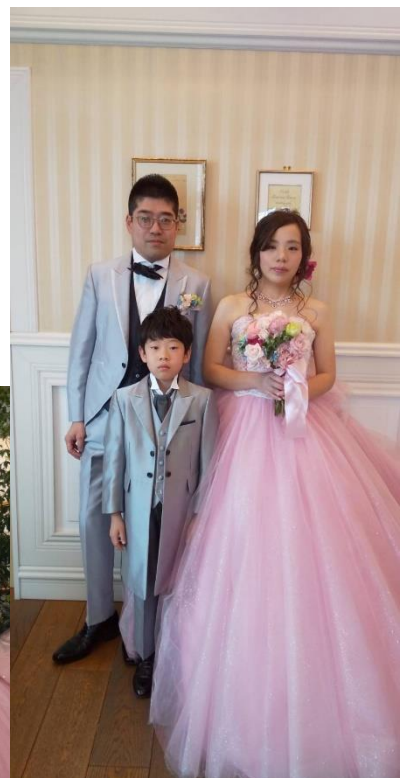
まいにち こそだ よ おも
『毎日、子育てをして良かったと思います』

あ べ れ い こ とくしまけんまつしげちよう
阿部礼子さん(徳島県松茂町)

けっこん 結婚するまでのこと ♪

で あ ねんまえ わたし さい
出会いは20年前。私が18歳、だんなが28歳の時。特別支援学校を卒業して、通勤寮でだんなと出会った。私にもだんなにも、知的障がいがあります。その後、2人がつきあったきっかけは、居酒屋に行った時。結構酔っぱらって私から「好き」って言うた。その頃、だんなはほとんど毎日メモをくれてた。「好きや。好きや」「お前のことを愛している。結婚したらずっと大事にする。ケンカせんなかよく、愛をはぐくもうな」って書いてあった。今はメモなんかくれない。結婚して子どもができたなら「お前のことは知らんわ～」って(笑)。

だんなと7年間付き合った。25歳の時に同棲。同棲した日のちょうど3年後に息子が生まれた。プロポーズのことはなかったんよ。楽しみにしとったのに。結婚指輪はふたりで相談して、ピンクダイヤを買いました。結婚式はしてない。だんながしたくないって。10年経ってから披露宴だけした。新婚旅行には行きました。トワイライトエクスプレスに乗って北海道へ。



子どもを産むこと ♪

私は自分が小学校の時からずっと、子どもは欲しいって思ってた。二人の愛の証がほしかった。子どもができたら大変よって周りの人は言うけど、大変だと私は思ってた。なかった。

出産の時は大慌てした。まだ早いのに何回も病院に行って帰された。陣痛が痛くて痛くて、病院でだんなと愛育会の職員の2人につかまった。ぎゅって力が入ったから、職員が「私の方が痛いわ」って（笑）。



子育てのこと ♪

子どもが生まれてから大変だったのは、急な発熱。子どもが病気になる時は不安があった。子どもに熱が出たらドキドキして、私が大泣きしてしまう。息子が熱を出して点滴する時に、大泣きしている声が病室の外まで聞こえてきた。その時、私も涙が出てきた。

夜泣きがひどかったり、急に熱を出したり、病院連れて



行ったり、そんな時はあたふたした。（スタッフの）西川さんとか松尾さん、周りの人がいろいろ教えてくれた。ヘルパーさんやボランティアさんにも手伝ってもらっ

た。分からないことは聞いたらいい。親がおる人は親に聞いたらいいし、友だちもおるし、同じアパートの人たちにも聞ける。周りの人にも自分たちのことを言っておいたら、周りの人も助けてくれる。仕事場の人も教えてくれる。

周りが支えてくれたから自分も頑張れた。3カ月で乳児保育を使った。自分の仕事もあったしね。保育園に入って、安心して自分の仕事に行けるようになった。けど、高熱が出たって電話が入ったら、仕事してても慌てたけど(笑)。会社の人が「落ち着け！落ち着け！」って言うてくれた。

小学生になったら心配は勉強(苦笑)。勉強ができる場所もあったし、できない場所もあった。中学でも勉強についていくのが心配。この春で中2です。修学旅行があります。沖縄東京。今の子どもはすごい！うらやましい！私は中学生でそんな経験したことない。この間はタマネギを炒めてくれた。自分で料理できるようになって。こんなことができるようになってるってびっくりした。私は中学生の時、料理なんかできなかった。

子どものこと

子どもの紹介をします。うちの子どもは明るい。お薬の錠剤は飲んで。発想力はすごい。絵を描ける。スキンシップしてくれる。買い物とかは一緒に行ってくれなくなった。おもしろいことをする。おならを匂わせてくれる(笑)。思いやりがある。私が困っている時は手伝ってくれる。

子どもの良いところは、なん個でも言える。やさしいところ。勉強以外は一生懸命なところ。友だち関係。最近、料理作ろうとしてるところ。まじめなところ。時間より早く準備するところ。あと、全部！



病気や障がいがあるがなかろうが、我が子が愛おしいのには変わりない。わが子は宝物ですね。自分の子どもが一番かわいって思える。親バカなんです。

毎日、表情が変わったり、できることが増えてきたり、子どもがおったら楽しい。子どもを通して幸せになる。ごはんがおいしかったら幸せやし、おならしたら笑うし。子どもと一緒にいるだけで幸せ。話をせんでも子どもが横におってくれるだけで幸せ感じる。

私が体の調子を崩したら、お茶もってきてくれたりする。旦那よりしてくれる！どこで覚えてきたんだろうって思う。日々発見。毎日、子育てして良かったと思います。



さいごに♪

今回の事件はひどい話ですね。条件つけるんだったらそんなところ行きたくない。イヤよね。自分たちの愛のカチをのこしたいか、のこしたくないかは本人次第。周りがとやかく言うことではないかな。それを応援してあげるのが、支援者や親じゃないかな。北海道で支援者を増やす努力をしてほしい。障がい者の子育てを難しいと言う人もいると思う。でも、支えてあげればいだけ。子どもと幸せになりたいという願いを叶えてほしい。みんなで支え合いませんか。



みなさん、子育てのお話を読んで、どんなことを考えましたか？

みなさんは、同棲や結婚、子育てについてどのように考えていますか？

にほん がっかいじむきょく
【日本グループホーム学会事務局】

Eメール: info@jgh-gakkai.com ファックス: 045-228-7728

〒231-0806 横浜市中区本牧町 1-120 にほん がっかいじむきょく
日本グループホーム学会事務局